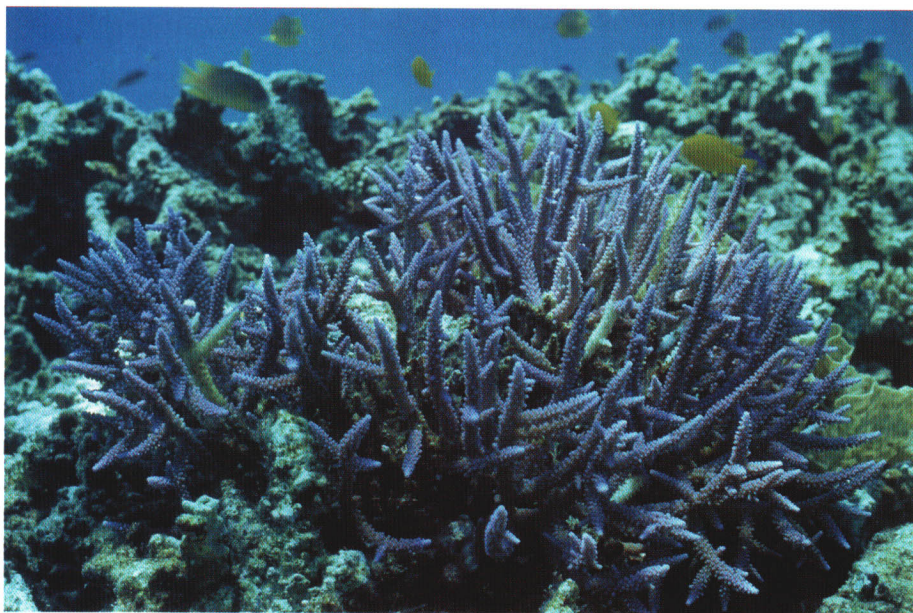


(1) サンゴの仲間

サンゴの仲間の多くは、形が木の枝に見えることから、古くは、植物と考えられたこともあります。しかし、実はイソギンチャクやクラゲと同じ刺胞動物です。水槽の中のサンゴの仲間の体の表面をよく見ると、小さなイソギンチャクのような触手を広げているようすを見ることができます。



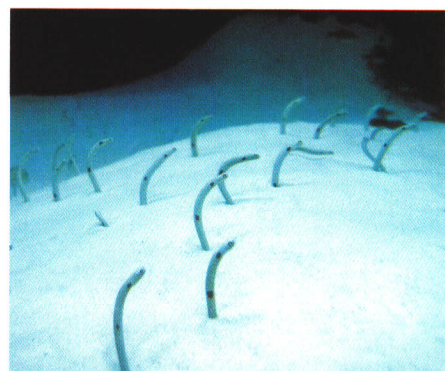
▲ミドリイシの仲間

(2) サンゴ礁の生き物

サンゴ礁域では、さまざまな生き物たちが暮らしています。魚類では、スズメダイ、ベラ、チョウチョウウオ、ブダイなどの仲間が多く、原色の鮮やかな体色のものが目につきます。水槽の中で見られる生き物たちのいくつかを紹介しましょう。

② チンアナゴ

水槽の底の方をしてみると、細長いひものようなものが何本も揺れています。これはチンアナゴという魚です。サンゴ礁の砂地にすみ、巣穴から体の一部をのぞかせて、流れてくるプランクトンなどを食べています。大きな魚が近づいてくると、すばやく巣穴の中に隠れてしまいます。



▲チンアナゴ

① キンメモドキ

水槽の中で、まるで巨大な生き物のような大きな群れをつくって泳いでいる魚がいます。これはキンメモドキというハタンポ科の魚です。朝鮮半島から西部太平洋に分布し、日本では千葉県以南で見ることができます。夜行性で昼間は岩陰などに隠れていることが多いようです。体の中に発光腺を持つことが知られています。



▲キンメモドキの群れ